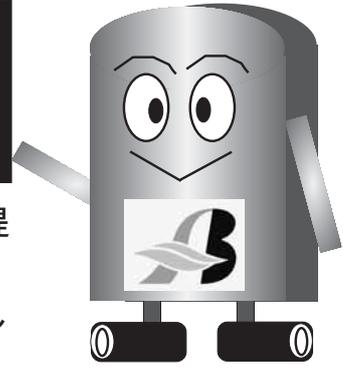


貴重なご提言 ありがとうございました。



『ていあんくん』には町民の皆さんからたくさんのご意見・ご提言が寄せられています。

8月に無記名・匿名で提案をいただきました件について回答します。(提案内容は要約しています。)

学校周辺の環境整備について(8月提案・匿名)
追分中学校の周りの草が伸びている。学校の管理が悪すぎ。グラウンドはめっちゃめちゃです。

【回答】学校教育グループ

例年、追分中学校では、学校の要請により公用トラックを教育委員会で用意し、年間数回レベルを引いて学校職員により整備しています。

本年度は雨の日が多く、グラウンド整備にあつては実施する日が限られたため、雑草が多く生い茂ったようです。

提案をいただく前に実施する予定でありましたが、前述のような事情で延び延びになり、ご指摘をいただいたてしまいましたが、その後整備をしております。

他の敷地内においても、公務補を中心に環境整備に努めておりますが、今後ともご指摘を受けたいよう、定期的に実施するよう指導してまいります。

追分幼稚園の保育事業について(8月提案・匿名)

①3年保育にしてほしい。
②午後3時までの延長保育をしてほしい。
③料金を上げるのであれば、サービスクラス内容をよきた子ども園と同じ内容にしてほしい。

④はやきた子ども園は、通常15時までの保育、3年保育、スクールバス有りのため、安平町なのに不公平である。
⑤追分幼稚園までの送迎バス希望。

⑥はやきた子ども園まで送迎バスを出して、追分の子ども達も入園させてほしい。
⑦子どもたちがのびのび楽しく通える幼稚園にしてほしい。

※匿名による同様の意見が4名から寄せられました。

【回答】学校教育グループ

①追分幼稚園は、昭和54年に開園いたしました。開園にあつて、当時、追分地区に既に開園されておりました民間の追分保育園との間で協議が行われました。

その中で、追分幼稚園の設置については、民間保育園との共存ということから、定数と保育(教育)年数が協議され、追分幼稚園は4歳児、5歳児保育との同意が得られました。その協議内容については、

現在も有効なことから、3歳児保育の実施はできない状況であることをご理解いただき、ますようお願いいたします。

②ご存知のことと思いますが、文科省による幼稚園教育要領の中で、「幼稚園の1日の教育課程に係る教育時間は、4時間を標準とすること。ただし、幼児の心身の発達程度や季節などに適切に配慮すること。」と定められていることから、追分幼稚園では、教育時間を9時から13時30分(4時間30分)としておりますし、はやきた子ども園の幼稚園部分についても、基本は追分幼稚園と同様としております。

また、民間の追分保育園との設置時からの同意事項や、現状の追分幼稚園の職員数等を考慮いたしますと、追分幼稚園での預かり保育につきましては、現時点での実施は難しい状況にあります。



追分幼稚園運動会の様子

③少し難しい説明になるかも知れませんが、追分幼稚園とはやきた子ども園は、根拠法令による目的の違いがありますが、追分幼稚園とははやきた子ども園の幼稚園部分による3〜5歳児を対象にした教育は、共に学校教育法に位置づけられたものであり、幼稚園教育要領に従って編成された教育課程に基づくものでありますので、教育内容や考え方は、そう大きな差があるわけではございません。

ただし、追分幼稚園の教育内容につきましては、はやきた子ども園と比べて大きく劣るものであつてはならないものと考えますので、教育内容については、今後も、充実した内容になるよう、指導してまいります。